

原発銘柄が買われる。米国はジャクソンホールを控え様子見 横山 泰史

業種:日本株ストラテジー

5 営業日続落

昨日の日経平均は、前日比▼139円(▼0.4%)の2万8313円で終えた。日経平均は5営業日続落したとはいえ、プライム市場の銘柄のうち、過半数以上となる58%が上昇するなど、地合いは決して悪いものではなかった。業種別騰落率は、ガス(前日比+1.8%)、鉱業(同+1.5%)、パルプ(同+1.3%)が上昇率の上位、その他製品(同▼1.6%)、空運(同▼1.4%)、海運(同▼1.0%)が下位であった。個別銘柄では、科学事業を米ファンドに売却することで調整中と報道されたオリンパスが年初来高値を更新、経産省が原発の再稼働として7基を追加するとの報道から、東京電力HD(前日比+9.9%)が買われ、三菱重工(前日比+6.8%)、IHI(同+5.3%)なども高い。一方で、コナミグループ(前日比▼2.8%)、任天堂(▼2.6%)、バンダイナムコ(同▼2.0%)などゲーム関連銘柄の下落が目立った。

ジャクソンホールのシンポジウムを控え様子見

現地24日の米国市場は、ジャクソンホールで開催されるシンポジウムを控え、投資家の間では様子見ムードが漂うなか、NYダウは前日比+59ドル(+0.1%)の3万2969ドル、ナスダックは同+50ポイント(+0.4%)の1万2431ポイントで引けた。個別銘柄では、GM(前日比+1.7%)、フォード(同+1.3%)といった自動車株やボーイング(同+2.2%)、USスチール(同+3.4%)、ディズニー(同+1.3%)などが高い。一方で、IBM(前日比▼1.1%)、ファイザー(同▼1.2%)、モデルナ(同▼1.6%)などが安い。WTI原油先物は、前日比+1.2%の94.89ドル、米10年債利回りは同+0.06%の3.10%で終えた。引け後に発表された22年5-7月期のエヌビディアの決算は売上高、調整後EPSともに市場予想に一致したが、22年8-10月の会社予想は市場予想を下回っており、時間外で株価は下落している(6時50分現在)。

今日の予定

今朝のシカゴ日経平均先物は、大証比+140円の2万8460円で終えている。今朝のドル円は、1ドル137.10円程度(7時現在)で推移している。今日は、国内では目立った予定はないが、海外では、米ジャクソンホール会議(~27日)が控えている。

東京市場マーケットデータ

2022/8/24 現在

日経平均	2万8313円
プライム売買代金	2兆2916億円
プライム時価総額	708兆2850億円
日経平均予想PER	12.8倍
日経平均PBR	1.2倍
日経平均配当利回り	2.4%

出所: Quick

日経平均パフォーマンス

年初来高値	2万9388円	2022年01月05日
年初来安値	2万4681円	2022年03月09日

出所: Quick

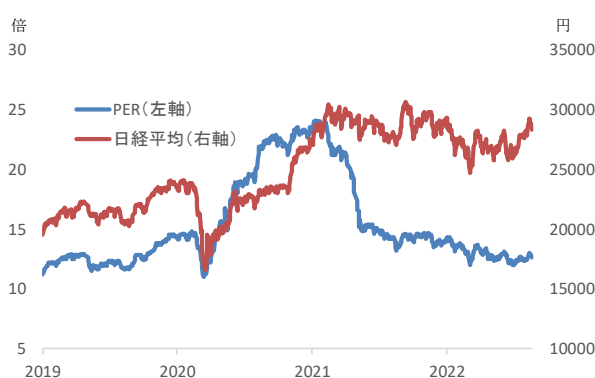
国内株式売買代金ランキング

2022/8/24 現在

	株価前日比
1 レーザーテック	▼2.9%
2 東京電力HD	9.9%
3 ソフトバンクグループ	0.2%
4 東京エレクトロン	▼2.1%
5 三菱重工	6.8%
6 任天堂	▼2.6%
7 トヨタ	▼0.3%
8 ファーストリテイリング	▼0.9%
9 日本郵船	▼1.0%
10 三菱UFJFG	0.6%

出所: Quick、アイザワ証券作成

日経平均と予想PERの推移



出所: Quick

金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等：アイザワ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3283 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関：

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（略称：FINMAC）

株式の主なリスク

株式は株価の変動等により、損失が生じるおそれがあります。お取引の際は、契約締結前交付書面をよくお読み下さい。

お客様にご負担いただく手数料等について

国内株式は、取引口座に応じて以下の委託手数料（税込）をいただきます。

対面口座：約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

インターネット口座「ブルートレード」：インターネット発注 最大 1,650 円

コールセンター発注 約定代金が 55 万円以下の場合 1,650 円、

約定代金が 55 万円超 3,000 万円以下の場合 3,300 円

コンサルネット発注 約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

アイザワ証券 免責事項

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的としたものです。投資に関する最終決定は、お客様ご自身による判断でお決めください。本資料は企業取材等に基づき作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。結論は作成時点での執筆者による予測・判断の集約であり、その後の状況変化に応じて予告なく変更することがあります。執筆担当者または弊社と本レポートの対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

